

第34回かりがね祭り

岩松 だまちづくり だよりのり



投松明



ちびっこ宣言



総踊り

第 13 号
編集・発行
岩松地区まちづくり協議会
岩松まちづくりセンター内
電話 63-5210
岩松地区の人口
男 4,893人
女 5,109人
計 10,002人
(4,355世帯)
令和6年1月1日現在

盛大に行われた かりがね祭り

十月七日、第三十四回かりがね祭りが行われました。一時雨が降り心配されましたがすぐに止み、計画通りに行われてよかったです。今回はコロナも五類になり、影響も減少してきましたので、投松明や花火に加え、出店や舞台演技も行われ、従来のかりがね祭りになりました。

たくさんの方々が来場者があり、食べて、飲んで、踊って、見て…、来場者もそれぞれの楽しみ方をして喜んでくれたと思います。特にゴミの持ち帰りを提唱しましたが、来場者や出店者がゴミを持ち帰り会場内にはほとんどゴミが見当たらなかったのはうれしいことでした。

かりがね祭りは、富士川の治水と雁堤の築堤を成し遂げた古郡三代の偉業を顕彰するために行われる祭りです。今や、地域だけのお祭りではなく富士市を代表するお祭りとなっています。築堤の苦労にまつわる言葉として、かりがね魂という言葉が伝わっています。かりがね魂とは、古郡氏の郷土愛、遊水池を考えた知恵、地域住民の団結と協力、人柱の

犠牲と奉仕の心、河川愛護の精神などが込められています。祭りのメインである投松明のショウウゴに火が着き、赤々と夜空に燃えさかる炎を見て、私はかりがね魂が燃えているように思いました。かりがね祭りが盛大で立派に開催できましたのは、実行委員会の皆様がかかりがね魂をもって知恵を出し協力してくれたおかげだと思います。ありがとうございます。これからも岩松のより良いまちづくりのために、かりがね魂をもってみんなで頑張っていきたいと思えます。

かりがね祭り実行委員会
委員長 加藤 昭夫



ごみ拾いボランティア

行事あれこれ

行政懇談会

10月31日 参加者40人
地区からの要望として富士川橋下の堰堤を撤去すること、内堤の整備等が提案されました。



文化祭

11月12日 参加者約400人
舞台発表が再開されました。

岩松地区の小学校、中学校、幼稚園、保育園の子どもたちの作品が多数展示され、当日は親子の観客でにぎわいました。ごみの分別ゲームに参加した子どもたちもいました。



河川一斉清掃・コスモスの里づくり

7月2日
参加者約100人



10月のかりがね祭りの後もきれいに咲いていました。市内外からコスモスの開花状況の問い合わせが続き、関心の高さを感じました。

岩松地区まちづくり協議会 インスタグラム

詳しくはインスタグラムの【公式】岩松地区まちづくり協議会をご覧ください。まちづくり協議会の事業、岩松地区の魅力などを発信しています。



市民安全大会

11月26日
参加者約120人

今年は交通安全をテーマに、スタントマンによるリアルな交通事故再現を取り入れた教室になりました。皆さん、反射材にはかなりの効果がありましたよ。



市民体育祭

9月3日
参加者約500人



4年ぶりに開催されました。暑い中、熱心に競技に取り組んでいました。来年度からは10月下旬の開催となります。

凧作り教室 & 凧あげ大会



令和5年12月3日(日)

参加者 子ども6名

大会に向けて親子で凧を作りました。子ども達はスイスイと上手に絵を描いていました。



令和6年1月7日(日)

参加者 38組 125名

当日は快晴で、存分に凧あげを楽しみました。参加賞もありました。



軽トラック等をお持ちの皆さん、啓発用のマグネットをつけてみませんか。また、週一回程度、ビブスを着用してパトロールして下さる方も募集しています。日常の運転、散歩が防犯につながります。
ご協力いただける方は岩松まちづくりセンターへお問い合わせください。

防犯ボランティア募集中!

岩松校区子ども会

休会のお知らせ

七町内の子ども会で構成されていましたが、昨年度から今年度にかけてそれぞれの子ども会が活動休止や解散、校区からの脱退を予定しているなど、組織を維持することが困難となったため、やむなく令和六年三月三十一日付で休会いたします。

尚、シニアリーダー活動に関しては存続する予定で進めています。何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

岩松校区子ども会世話人連絡協議会

会長 小出 由香